



# 出雲小だより6月号

令和5年 6月 1日  
大田区立出雲小学校  
校長 関 真理子

学校ホームページ: <https://www.ota-school.ed.jp/izumo-es/>  
住所: 〒144-0044 東京都大田区本羽田1丁目2番4号  
電話: 03(3742)3542 FAX: 03(3742)3543



- ① いつでも、どこでも、チャレンジする子
- ② ずっと、なかよし、やさしい子
- ③ もりもり、わくわく、きたえる子

## コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の始動

校長 関 真理子

6月に入り、雨に打たれて校庭の紫陽花の花が彩り豊かに咲いています。この紫陽花の咲き始めは、淡い黄緑色、それが青くなり、やがては赤くなり、最終は緑で終わるほど、七変化していきます。また、紫陽花特有のアントシアニンと補助酵素だけであると、花の色が赤くなり、土壌から吸い上げたアルミニウムが加わると青くなるそうです。アルミニウムは酸性の土壌に溶けやすく、酸性の土壌であると、花は青くなり、中性または、アルカリ性であると花は赤くなるそうです。このように、紫陽花の花は、土壌の性質や時間帯により彩り豊かに変化することにも、アントシアニンや補助酵素などによってつくられた色素の勢いが影響するようです。皆で、紫陽花のごとく、子どもたちの学びを豊かにしていきます。



### 委員長:

南六郷一丁目町会長 秋山 光明氏

### 副委員長:

立正大学講師 清水 一豊氏

### 委員:

本羽田一丁目町会長 鈴木 寛子氏

元PTA会長 長島 由明氏

元PTA会長 大田区青少年委員

福井 茂之氏

民生児童委員 安田 洋子氏

民生児童委員 武井 恵美子氏

南六郷児童館館長 佐藤由紀江氏

出雲小PTA会長 渡辺 佳紀氏

スクールサポートいずも会長

岡 広未氏

六郷特別出張所長 小野澤行平氏

羽田特別出張所長 戸塚 俊二氏

南六郷中学校長 椎野 要氏

本校校長 関 真理子 14名

5月13日(土)にコミュニティ・スクールとして、「令和5年度 第1回 学校運営協議会」を上記の委員の皆様と実施いたしました。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と地域住民等が力を合わせて、子どもたちのよりよい環境づくりに取り組む「地域とともにある学校」を目指すための仕組みです。学校運営協議会で、地域の方々に学校運営に参画していただき、地域学校協働本部(スクールサポートいずも)と協働しながら、未来を担う子どもたちの成長を育てていきます。学校運営協議会では、学校運営及び運営への必要な支援に関して協議する機関として、区教委、保護者、地域住民等の学校運営への参画の促進や連携を進めることにより、保護者及び地域との信頼関係を深め、本校の学習環境や教材等の維持・管理を含めた学校運営の改善・工夫、児童の健全育成を継続的に取り組んでいくことを目的としています。学校運営協議会を通して、以下の5つについて、

- ① 学校・家庭・地域の連携・協働により、未来を担う子どもの成長を育む出雲小学校
- ② 地域の特色を活かした教育活動の推進
- ③ 持続可能な学校運営
- ④ 地域学校協働本部との協働した教育活動の推進
- ⑤ 学校を核とした、家庭・地域とともにつながる、広がる、つなげる教育を通して、新しいコミュニティ創出の仕組み

を推進してまいります。当日の授業を参観していただいた御感想として、年々子どもたちの授業への参加意欲の高さや、タブレットを使いこなしている子どもたちの姿、子どもたちの意見を引き出す教師の技の巧みさが出されました。行政として、教え合い、助け合いたいという御意見もいただきました。委員の皆様方からのお力添えをいただきながら、課題に真摯に向き合い、子どもたちの学びを進化させ、よりよい学校づくりをスタッフ一同で創り上げてまいります。

## 6月行事予定:心のサポート月間・読書月間

| 日にち | 曜日 | 内 容   |
|-----|----|---|
| 1   | 木  | 体力テスト始 読書月間始 心のサポート月間始 学力向上調査(5-1)                        |
| 2   | 金  | 歯科健診(1・3・6・5組)<br>フィールドワーク(4) SC                          |
| 3   | 土  |   |
| 4   | 日  |   |
| 5   | 月  | 全校朝会 体力テスト(1・2)<br>5組医療専門相談                               |
| 6   | 火  | 委員会 体力テスト(3~6・5組) SC                                      |
| 7   | 水  | 音楽鑑賞教室(5) 集会委員会集会   |
| 8   | 木  | 安全指導 商店街見学(3)   |
| 9   | 金  | お話会(1・3・5) SC   |
| 10  | 土  | 学校公開週間始<br>体育・健康教育授業地区公開講座3校時                             |
| 11  | 日  |   |
| 12  | 月  | 全校朝会 セーフティ教室  |
| 13  | 火  | クラブ 学校公開週間終 SC  |
| 14  | 水  | 4時間授業 避難訓練  |
| 15  | 木  | 町探検(2)  |
| 16  | 金  | お話会(2・4) フィールドワーク(4)<br>予備日 SC                            |
| 17  | 土  |   |
| 18  | 日  |   |
| 19  | 月  | 水泳指導始 心のサポート週間始   |
| 20  | 火  | SC  |
| 21  | 水  | 音楽朝会 4時間授業  |
| 22  | 木  | 学力向上調査(4)   |
| 23  | 金  | 遠足(5組) 心のサポート週間終<br>お話会(1・3・5)                            |
| 24  | 土  |   |
| 25  | 日  |   |
| 26  | 月  | 全校朝会  |
| 27  | 火  | クラブ SC  |
| 28  | 水  | 体育朝会 4時間授業  |
| 29  | 木  | 体力テスト終  |
| 30  | 金  | 定期健康診断終 読書月間終 心のサポート月間終 縦割班活動 お話会(2・4)<br>保護者会(1~3・5組) SC |

心を育てる「あ・い・う・え・お」

あ: あっ! そうか!      い: いいこと言うね。  
う: う〜ん、なるほどね。      え: え? どういうこと?  
お: おっと、そういう考えもあったか!

## 6月 生活目標 友達を「～さん」と呼ぼう。安全な生活をしよう

6月は、梅雨の季節です。学校生活にも慣れ、温かい気持ちで接することができる、学校全体が活気付きます。湿気が多い日には、廊下が滑りやすく、校内でのけがにもつながります。安全に生活するために、自身でできることを確認して過ごしましょう。



### 6月は、読書月間



読書学習司書 福崎 真由子

6月1日(木)から6月30日(金)までは、読書月間です。5月31日(水)の図書委員会集会では、図書委員によるおすすめの本の紹介と、ランキングイベントを行いました。紹介した本は図書室にあります。ぜひ、読んでください。読書月間中に、皆さんからの読みたい本のリクエストを参考に注文した本が、届く予定です。準備ができた本から貸し出しますので、楽しみにしてください。図書の時間に、新しい本の紹介や読み聞かせをしていきます。本校では、学年毎に年間の読書目標が設定されており、子どもたちは「読書チャレンジカード」に読んだ本を記録しています。御家庭でも、お子さんへ励ましの言葉をかけていただけると有難いです。読書を通じて、読む力、想像する力、豊かな心を育てよう、進めてまいります。

### 社会科見学

第6学年担任 三浦 晴代・中谷 悠佑

5月12日(金)に社会科見学で鎌倉へ行きました。6年生として初めての校外学習。子どもたちは、これまでの1か月、学校で学んできたことを校外での活動につなげていました。「鶴岡八幡宮は思ったより大きくて格好よかった。」「大仏の中の様子を見ることができてよかった。」など、貴重な体験ができました。また、校外での正しい行動やあり方を一人一人が考えて、行動に移す姿も見られました。

これからも、最高学年としてふさわしい行動とは何かを考動できる姿が現れることを意識して過ごしていきます。



### 合同移動教室

5組担任 平賀 沙織

4～6年生は、5月18日(木)、19日(金)に伊豆高原学習に行きました。4月下旬からの事前学習や、2日間の移動教室を通して、身の回りの自立をしたり、集団生活の中で友達と協力をしたり伊豆の豊かな自然を味わったりすることができました。

- ・交流会では、他校の友達と仲良くなって嬉しかった。
- ・友達と入浴、同じ部屋で寝ることが楽しかった。
- ・吊り橋は怖かったが、自然がいっぱいで気持ちよかった。

今回の学習を生かして、今後の学校生活においても友達に優しくしたり協力したりしていけるように励ましていきます。準備などの御協力ありがとうございました。



### 全校縦割班遠足

特別活動部 福本 安季子



5月26日(金)は、「縦割班」による遠足でした。「縦割班」では、1から6年生までが一つの班になり、異学年の交流を通して、6年生がリーダーとなり下級生のために主体的に活動を考えたり、班をまとめたりできるよう、話し合いや計画をして取り組んでいます。様々な学年と関わることができるようになり、「どの学年もみんな友達」になることを目指しています。

当日は、6年生を中心に、安全に多摩川土手まで行けるよう下級生に声かけをする上級生の姿がありました。オリエンテーション活動では、班ごとにブースをまわり、ミッションクリアを目指して、盛り上がりしました。

今後も、月に1回程度の縦割班活動を通して、さらに、班の仲を深めながら、共に成長する出雲小の子どもたちの姿が、楽しみです。



### <「心のサポート月間」について>

6月は心のサポート月間です。学校生活にも慣れてきたこの時期は、子どもたちから友達との関係や学習のこと、家庭のことなど様々なことが原因で心身に影響が現れてきます。また、いじめや不登校などの傾向も出てくる時期でもあります。大田区教育委員会では毎年6・11月を【子どもの心のサポート月間】とし、いじめ、自殺、暴力行為等の問題行動、不登校の早期発見・早期対応、未然防止等につながる取組の実施をしています。本校でも全児童アンケートやいじめ防止に関する授業、研修などを通し、全教職員による一人一人の児童の様子をより丁寧に見取る取組を進め、日々の指導に生かしていきたいと考えています。

副校長 小林 正明

### <水泳学習について>

6月の下旬ころから、体育科では、水泳の学習を行います。今年度からはコロナ前のように学年でプールに入り、実施する予定です。なお、水泳指導期間中はプールカードを使用します。検温はもちろんのこと、体の具合や睡眠、食事等の記録とともに保護者の押印を忘れずをお願いいたします。

### <教職員の紹介>

- ・6月1日から SR(サポートルーム)に樋口 治朗特別支援教室専門員が着任いたしました。SRの巡回指導員と担任、保護者との連携を図る役目を担います。
- ・5月中旬より、浜田 ヒロ子児童誘導員として、登下校時の児童の安全を見守るために、新たに着任いたしました。